



ななほ

市民の友

第688号 毎月1回発行
2008年(平成20年)

5月

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2008(平成20)年3月末現在	
総人口	314,694 (2,002)
男	151,638 (1,065)
女	163,056 (937)
世帯数	130,905 (1,176)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	93,559
真和志	104,055
首 里	58,020
小 緑	57,058

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術



勇気と感動をありがとう

沖尚野球部に市青少年特別賞

市では、阪神甲子園球場で行われた「第80回記念選抜高校野球大会」で、9年ぶり2度目の全国制覇を果たした沖尚尚学高校野球部に、その功績を称え、那覇市青少年特別賞を贈りました。

那覇市青少年特別賞は、スポーツや文化、芸術などの各分野で全国大会優勝など優秀な成績を収め、市民に明るい希望と活力を与える功績があった小・中・高校生の個人や団体に授与されるものです。

沖尚尚学高校野球部は、初めて全国制覇を成し遂げた9年前には、同じく初の全国制覇を果たした、興南高校ハンドボール部とともに、那覇市民栄誉賞を受賞しています。

4月14日(月)に行われた授賞式で、翁長市長は、「私も甲子園に駆けつけましたが、みなさんの活躍は、多く県民に勇気と感動を与えてくれました。夏の甲子園大会では、是非、沖繩に深紅の大優勝旗を持ち帰ってきてくれることを期待しています」と選手らを激励しました。

また、エースの東浜巨君は、「市民・県民のみなさんの声援に後押しされ、優勝することができました。夏の大会までの時間を大切に、また、みなさんに喜んでもらえる結果を出します」と力強く誓いました。

県高校野球史に、再び大きく光り輝く足跡を残した沖尚ナインのみなさん。次は、県勢未踏の夏の頂を目指して頑張ってください。

主な紙面

- 市民のみなさまの健康づくりのために「ヘルシメヨ」を提供します 2
- 「広げよう 地域に根ざした思いやり」民生委員児童委員を募集しています 3
- 「塩漬け土地」解消への取り組みについて 4
- し尿等下水道放流施設がオープン 5
- 情報PACK 6・7

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

この春、小学校に入学する新一年生の子どものための交通安全に役立ててもらおうと、大同火災海上保険株式会社(以下「大同火災」という。)と株式会社旭堂からランドセルカバー14,000枚が、贈られました。

このランドセルカバーの贈呈は、両社の「市内の子どもの安全を、悲惨な交通事故から守り、安全に登下校できるように」との想いから、平成18年度から行われているもので、今回で3回目となります。

交通安全に 企業も協力

ランドセルカバーの贈呈は、平成17年度までは、市の事業として行われていましたが、翁長市長の掲げる「協働のまちづくり」に賛同した大同火災と株式会社旭堂が、「地域の子どもの安全を交通事故から守り、元気に学校生活を送ってほしい。企業として出来ることはないか」との協力の申し出があり、平成18年度からは、両社から市内の新一年生全員のランドセルカバーを寄贈していただいています。

3月28日(金)に行われた今年度の贈呈式で、翁長市長は、「ランドセルカバーを寄贈いただいたことで、児童自身が交通安全について関心を持つきっかけになるとともに、ドライバーのみなさまの注意を喚起し、登下校時の交通事故防



贈呈式での宮良直人大同火災代表取締役社長、翁長市長、仲宗根達幸株式会社旭堂代表取締役社長(右から)